



防災の日を迎え、防災・減災について今一度考えよう！



9月1日防災の日を迎え、関東大震災から101年を数えます。今夏は、夏季輸送期間中に様々な自然災害が多発しました。

8日：南海トラフ地震臨時情報の発令があり東名高速迂回運行。

9日：神奈川県を震源とする震度5弱の地震が発生、京阪神夜行便が通行止めよる迂回運行。

16日：台風7号が関東へ接近し首都圏発着の路線が運休。

28日：台風10号に伴う線状降水帯の発生で、神奈川県・静岡県を中心に記録的豪雨。東名高速・中央道ともに通行止めが長引き、当社においても数日間の運休が発生。

ここ近年では稀にみるほどの自然災害の発生となりました。特に地震や線状降水帯というものは予見が難しく、直前でなければ判断がつかない状況も多々あります。

自然災害に対する安全・安定を最優先とした行動や考え方について、今一度職場の仲間や家族と共に意識を高めていきましょう！

防災・減災の意識を高め、真の安全安定輸送に繋げよう！